



みよた

みんなと仲よくする子ども
よく考え、ともに学ぶ子ども
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038>

文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

貴重な体験・宿泊学習

今年度5・6年生の宿泊学習は、いつもの那須甲子などの自然の家ではなく、檜枝岐・尾瀬方面に出かけました。これは、「尾瀬環境学習推進協議会」が企画する「ふくしま子ども自然環境学習事業」に応募したもので、例年よりは民宿やロッジに宿泊した分、負担は増えましたが、かなりの助成金を頂き、貴重な体験をすることができました。

広大な面積の檜枝岐村ですが、人口は約600人という地域におじゃまし、初日は村の持つ独特の文化を五感で体験しました。村の方々と、とても温かく交流することができました。



2日目は、尾瀬の自然に一日中どっぷりと浸りました。お天気に恵まれ、北海道・東北地方の最高峰、燧ヶ岳を見ながら尾瀬沼を一周しました。全員で一周できるだろうかと心配しましたが、班に一人ずつ付いてくれたガイドさんの説明を聞きながら、ゆっくりと回りました。

夜は、民宿に泊まり、温かいおもてなしを受けました。村独特の料理が出され、みんなおいしくいただきました。



3日目は、村の中土合公園や川、展望台などで遊び、村を後にしました。今回の担当していただいた阿久津さんという方に、初日からはもとより、事前指導に本校まで来ていただいたりして、ずっと丁寧にお世話していただいたので、名残を惜しみながらお別れしました。

担任をはじめ、たくさんの人々の連携やチームワークのもと、子どもたちは貴重な体験を得たものと確信します。高学年保護者の皆様、ご理解ご協力ありがとうございました。今後も今回の反省を生かし、より良い体験ができるよう、努力していきます。



1年生の砂場遊び

今週、1年生は校庭にある砂場で、砂遊びをしました。ロバート・フルガムに、「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」という著書があります。確かに、砂場では、五感を通して不思議なことに驚く心や、人との関わり、協同的な学びなど、大事なことを学んでいるという実感があります。

3歳児、4歳児、5歳児の砂遊びの様子を見ると、発達段階によって遊びの質は、まるで違っているのを見ることができました。震災前までは・・・。

そこで、本校の1年生は、事前の厳重な放射線量チェック、事後の手足洗いの徹底、保護者の方のご理解・ご協力のもと、砂遊びを実施しました。



今までできなかった分を取り戻すように、砂場で集中して遊ぶ子どもたち。遊びは次第に一人遊びからダイナミックな遊びへと発展していったそうです。

大きな収穫があった、試みでした。

PTA東北大会の講演会から

7日（土）東北ブロックPTA研究大会が福島市で開催されました。校長とPTA会長さんとで参加してきました。その中で、桜の聖母短期大学の西内みなみ先生の講演がありました。とてもいいお話でした。

子どもは、家庭で家族と関わりながら基本的な生活習慣を身に付け、生きる力や豊かな人間性を育てていきます。大人が愛情深くかかわっていくことで、子どもは自己肯定感を高め、学習や運動に自信を持ってチャレンジしていきます。毎年実施されている全国学力学習状況調査でも、家庭生活の安定と学力にはっきりとした有意性があることがわかっています。

くわしくは、後日ご紹介できればと思います。

来週の予定

月 日	曜日	行 事
9月16日	月	敬老の日 守山西部地区敬老会（本校児童は合唱発表 9:15 学校集合）
17日	火	通学路の安全点検に向けた合同点検
18日	水	祖父母参観（2校時）・祖父母講座（3校時） 食育講座 低学年（2校時）中学年（3校時）
19日	木	リディア先生（AET）来校
20日	金	
21日	土	週休日
22日	日	週休日